

MIHARA RACING TEAM

KYOJO-FORMULA RD.4

報告書



MIHARA RACING TEAM 出場選手

#32 ミハラ自動車エムクラフトRT KC-MG01

Driver:金本 きれい



レースのご報告 KYOJO-FORMULA

開催日：2025年10月11日/12日

開催場所：富士スピードウェイ

【予選結果】

ベストタイム：1分57秒816

順位：11位/20台

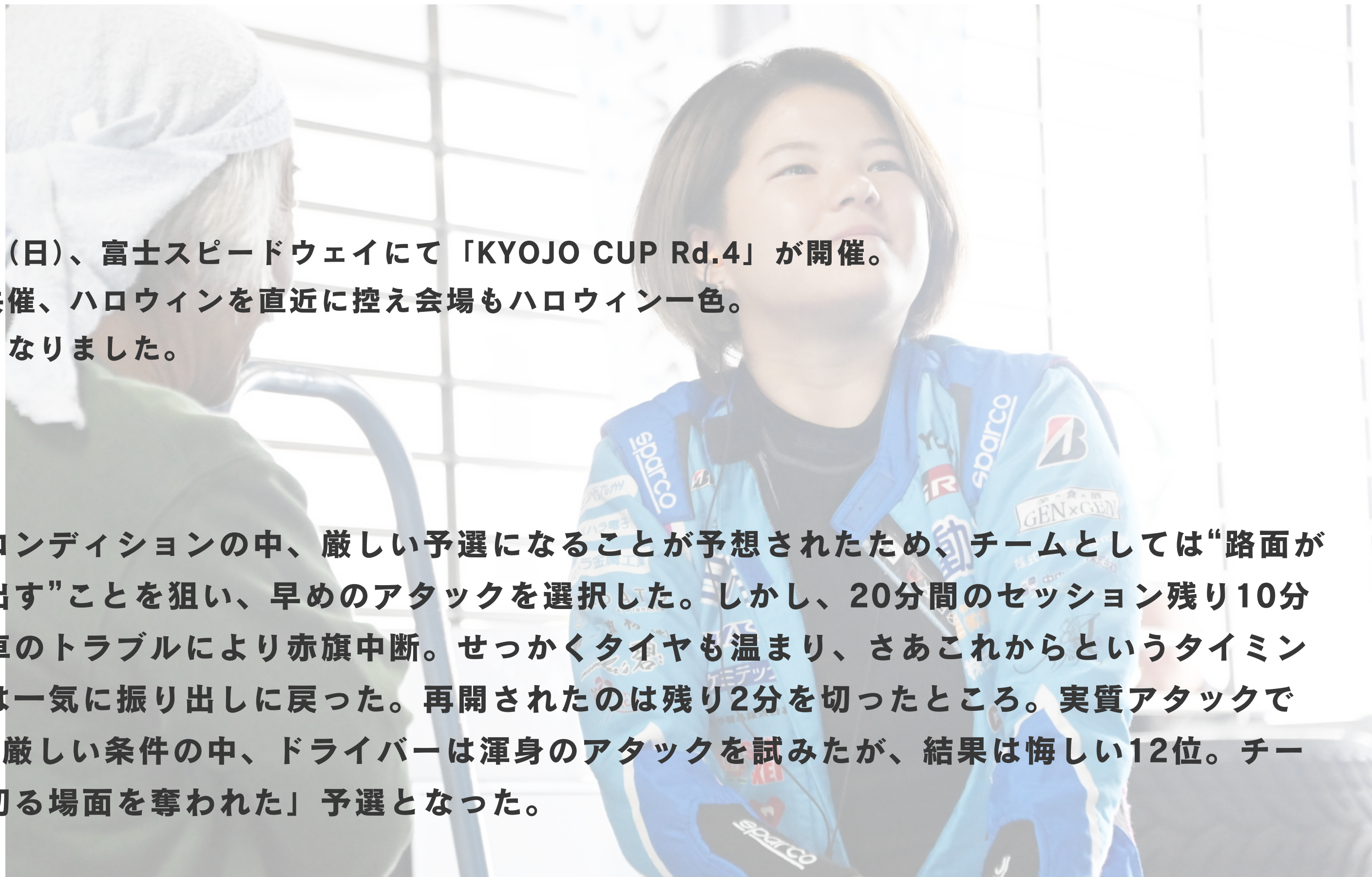
2025年10月11日（土）～12日（日）、富士スピードウェイにて「KYOJO CUP Rd.4」が開催。

今大会はスーパーフォーミュラ共催、ハロウィンを直前に控え会場もハロウィン一色。

色々な盛り上がりを見せる大会となりました。

公式予選

雨が降り続く難しいウェットコンディションの中、厳しい予選になることが予想されたため、チームとしては“路面がさらに悪化する前にタイムを出す”ことを狙い、早めのアタックを選択した。しかし、20分間のセッション残り10分でアタックに入った直後、他車のトラブルにより赤旗中断。せっかくタイヤも温まり、さあこれからというタイミングでのストップとなり、状況は一気に振り出しに戻った。再開されたのは残り2分を切ったところ。実質アタックできるのは1周のみという非常に厳しい条件の中、ドライバーは渾身のアタックを試みたが、結果は悔しい12位。チームとしても「本来の力を出し切る場面を奪われた」予選となった。



【スプリントレース結果】

ベストタイム：1分59秒071

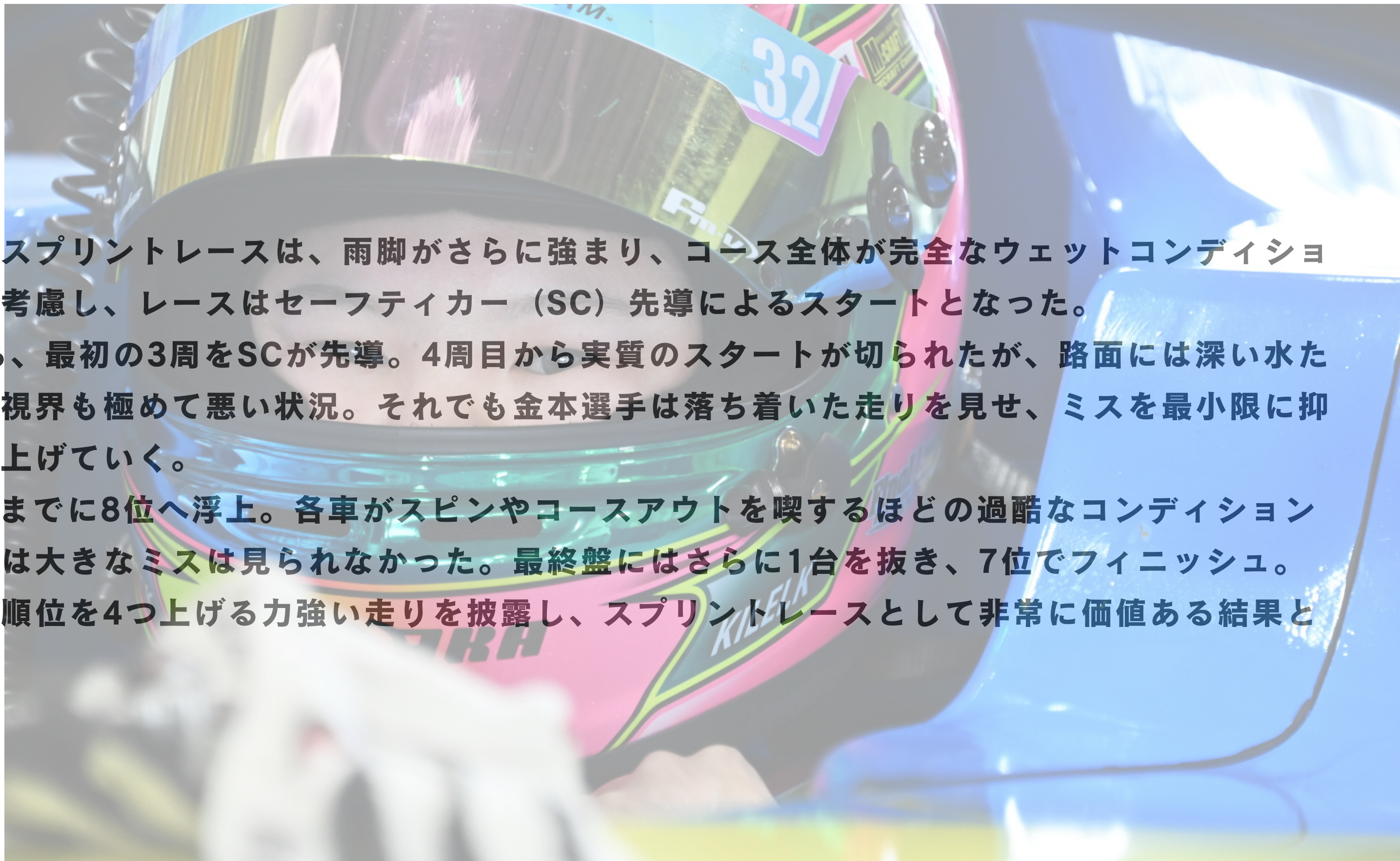
順位：7位/20台

スプリントレース

予選から数時間後に行われたスプリントレースは、雨脚がさらに強まり、コース全体が完全なウェットコンディションに。視界不良や路面状況を考慮し、レースはセーフティカー（SC）先導によるスタートとなった。

10周で争われるレースのうち、最初の3周をSCが先導。4周目から実質のスタートが切られたが、路面には深い水たまりが残り、水しぶきによる視界も極めて悪い状況。それでも金本選手は落ち着いた走りを見せ、ミスを最小限に抑えながら着実にポジションを上げていく。

スタート時の12位から5周目までに8位へ浮上。各車がスピンやコースアウトを喫するほどの過酷なコンディションの中でも、金本選手の走りには大きなミスは見られなかった。最終盤にはさらに1台を抜き、7位でフィニッシュ。極限の視界とグリップの中で順位を4つ上げる力強い走りを披露し、スプリントレースとして非常に価値ある結果となった。



【ファイナルレース結果】

ベストタイム：1分46秒052

順位：7位/20台

ファイナルレース

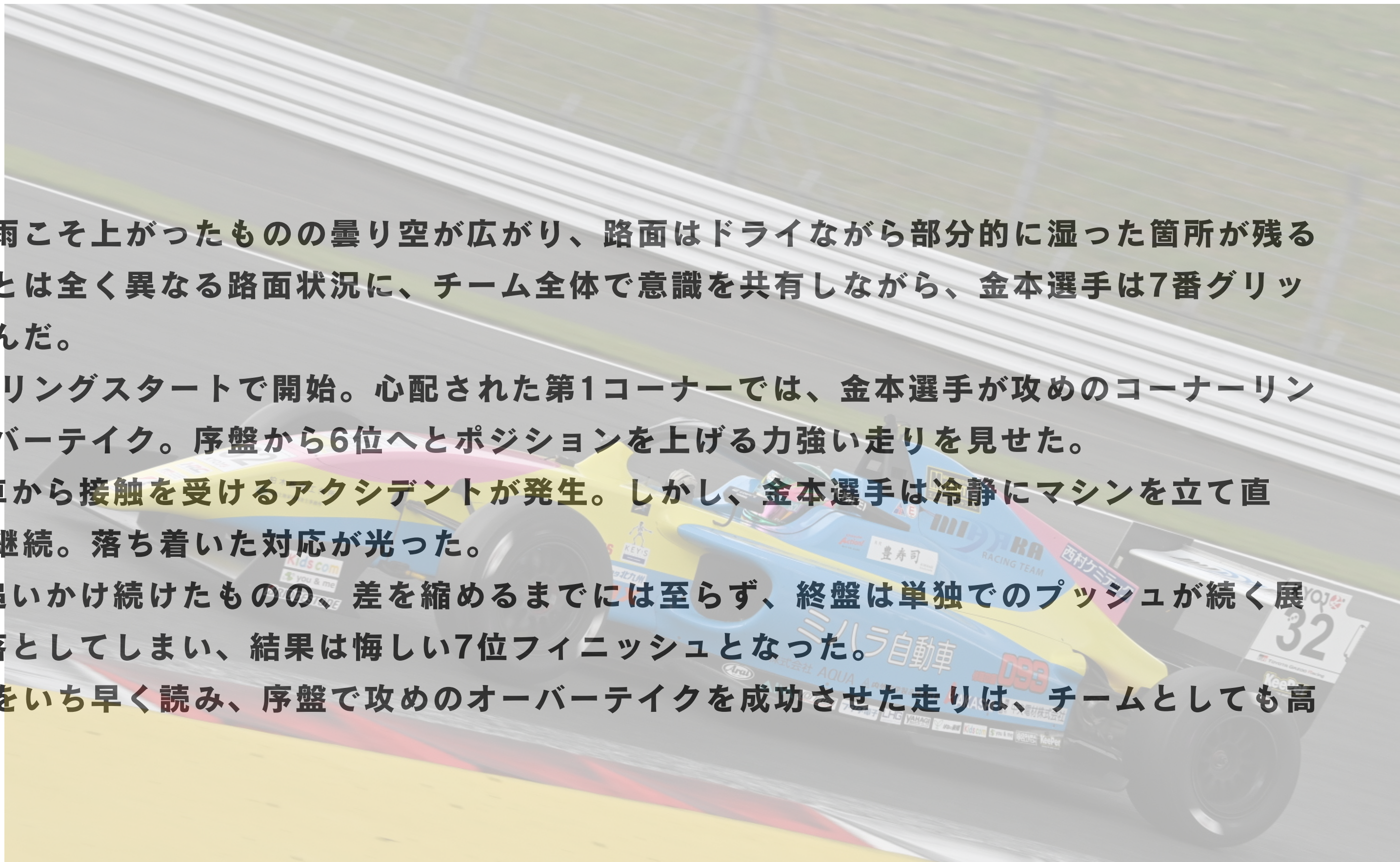
翌日の富士スピードウェイは雨こそ上がったものの曇り空が広がり、路面はドライながら部分的に湿った箇所が残る難しいコンディション。前日とは全く異なる路面状況に、チーム全体で意識を共有しながら、金本選手は7番グリッドからファイナルレースへ臨んだ。

12周で争われるレースはローリングスタートで開始。心配された第1コーナーでは、金本選手が攻めのコーナーリングを披露し、ライバルをオーバーテイク。序盤から6位へとポジションを上げる力強い走りを見せた。

続く2周目のコーナーでは他車から接触を受けるアクシデントが発生。しかし、金本選手は冷静にマシンを立て直し、大きなロスなくレースを継続。落ち着いた対応が光った。

その後は前方5位のマシンを追いかけて続けたものの、差を縮めるまでには至らず、終盤は単独でのプッシュが続く展開。最終ラップで1つ順位を落としてしまい、結果は悔しい7位フィニッシュとなった。

それでも、難コンディションをいち早く読み、序盤で攻めのオーバーテイクを成功させた走りは、チームとしても高く評価できる内容となった。



MIHARA RACING TEAM topics

- ・ スポンサーである八幡饅頭をピットウォークでファンの皆様へ配布



- ・ 会場はハロウィンイベントで盛り上がっていました



お問合せ先

会社名	株式会社ミハラレーシング
所在地	〒807-0813 北九州市八幡西区夕原町3-3
電話番号	093-621-5135
メールアドレス	t-oono@miharakk.co.jp
担当者	株式会社ミハラレーシング 事務局 大野達弘